



す え な り

がっこうきょういくもくひょう ゆめ
学校教育目標「夢をもち、しっかり学ぶ子」
～人とのかわり合いを深めながら～

令和6年(2024年)
3月1日

宝塚市立末成小学校

時間をかけて「見る力」を養う

朝の空が、最近では随分と明るくなり、春の訪れを感じています。今日からは弥生、3月です。今年度の残りの登校日数が20日を切りました。子どもたちも、一年間の学習のまとめに取り組んでいます。卒業、進級のステップにつなげるために、一年間を振り返り、自己の成長を客観視し、高みを目指してほしいものです。

子どもたちの成長を見守るには、「見る力」が必要です。できるようになるには時間がかかります。人は日々変化しています。その変化に気づくには、「見る力」が鍵となります。ですから、意識して「見る力」を養っていくことが大切です。すぐに、成果を期待したくなりがちです。ある一定期間に取り組み、振り返ると成長していることが時々あります。少しの伸びの積み重ねが成長です。見守ることは放置ではなく、子どもの気持ちを受け止め、励ますことです。簡単なようで難しいことです。

2月28日付の神戸新聞の1面コラム「正平調」に、先日、引退が伝えられたサッカー日本代表、岡崎慎司選手の歩みについて取り上げていました。「宝塚市に生まれ、兄を追ってサッカーを始めたのは小2のとき。自分を信じて世界に挑み、日本代表では歴代3位の50得点。気がつけば日本の頂に立つ選手になっていた。」岡崎選手が目標をもって練習に励み、周りの人たちの見守りがあったからでしょう。そして、自分を客観的に「見る力」があったのではないのでしょうか。時間をかけることで必ず成長があります。日々、成長している子どもたちです。お子様と成長を確かめ合っていただし、具体的な言葉で伝え、認め・励ましていただければ幸いです。3月は、大人が子どもの成長を見守る一か月間になり、子どもたちが新たな目標と期待を抱いて進学・進級する準備期間になればと願っています。

こうちょう みなみ りか
校長 南 理香

朝の登校時、校門を通る時、地域の方や教職員の前で立ち止まり、正面で向き合って「おはようございます」とあいさつをするお子様が増えています。とても清々しい気持ちになります。登下校の際の持ち物で、水筒を抱えているお子様がいます。できればカバンの中に入れるか肩にかけるかして、荷物で両手がふさがることのないようにしてください。登下校時のことを話題にし、ご家庭でもお話しください。車でお子様を送迎する際、校門前の路上停車は通行の妨げになりますので、東側の門(幼稚園側)に入り、乗り降りをするようお願いいたします。

登校時刻の新たな設定について

この度、登校後の子どもたちの安全管理面から、登校時刻を明確にし、来年度(令和6年度)4月より、下記のようにすることとしましたので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

1 登校時刻を新たに設定する理由

現在、集団登校で午前8時前から午前8時10分の間に校門を通過し、登校しています。余裕をもって早く登校するグループも見られます。早く登校した場合、教職員の目が行き届かず、子どもたちの安全を担保することが困難な状況も考えられるため、登校時刻を明確にし、保護者、地域の皆様と共有する必要があると考えました。

教職員の勤務開始時刻は、午前8時15分からと午前8時30分からの2種になっています。現状はそれ以前の時刻に来て、勤務外の対応をしています。学校業務改善をしているところですが、長時間労働と業務の多さに疲弊しているのが実態です。これまで続けてきた業務を削減・整理するには、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力がなければできません。早い時刻の登校により、怪我や事故の防止の点から、ぜひともご理解とご協力をお願いいたします。

2 来年度からの登校時刻について

午前8時15分から午前8時25分を目途に校門を通過するようにしてください。

→午前8時25分を過ぎても、遅刻にはなりません。午前8時30分から朝の学習・朝の会が始まるからです。今まで通り、校門には、学校応援団(地域)の方、教職員が立ちます。

3 子どもたちへの説明について

子どもたちの中には、「早く学校に着いて、朝の準備が終われば外で遊べる。」という考え方が少なからず根付いているように感じます。ついては、今回の登校時刻の変更について、子どもたちには学級担任から説明します。

令和6年度(2024年度)の行事について

儀式等について

1学期 始業式 4/ 8(月) 入学式 4/9(火) 終業式 7/19(金)
2学期 始業式 8/29(木) 終業式 12/25(水)
3学期 始業式 1/ 7(火) 卒業式 3/21(金) 修業式 3/25(火)

1学期の当面の主な行事と下校時刻です。変更の際は、改めてお知らせいたします。

月	火	水	木	金
8	9	10	11	12
始業式 下校時刻 2～6年:11:40	入学式 6年:登校。 2～5年:家庭学 習	下校時刻 1年:10:45 2年～6年: 12:30	下校時刻 1年:10:45 2年～6年:給食 開始。14:35	下校時刻 1年:10:45 2年～6年: 14:35
15	16	17	18	19
下校時刻 1年:11:40 2年～6年: 14:35 *ポスティングに よる家庭訪問	離任式 1年:11:40 2年～6年: 12:30 給食なし	下校時刻 1年:12:00 2年～6年: 12:35 給食なし *ポスティングに よる家庭訪問	下校時刻 1年:12:30 2年～6年: 14:35	下校時刻 1年:12:30 2年～6年: 14:35
22	23	24	25	26
1年給食開始 下校時刻 1年:13:15 2年、3年:14:35 4年～6年:15:25	下校時刻 1年 13:15 2年、3年:14:35 4年～6年:15:25	下校時刻 全学年 14:20 修学旅行、自然 学校保護者説 明会 14:40～	耳鼻科検診 1・3・5年 AM 下校時刻 全学年 14:35	新1年 学級、担任発表 1年:14:30 2年～6年:15:25

4月18日(木)、4月19日(金)オープンスクール

⇒4校時から5校時までではご自由に参観ください。

5月9日(木)、10日(金)参観・懇談・・・学年は後日お知らせします。

5月23日(木)～24日(金)修学旅行6年、宿泊先:広島

6月3日(月)～7日(金)自然学校5年、宿泊先:加東市 嬉野台生涯教育センター

1年生入学後の4月の過ごし方＜スタートカリキュラムの実施＞について

幼児期の学びと育ちを基礎とし、主体的に自己を発揮し、新しい小学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。キーワードは「安心・成長・自立」です。

お子様が小学校生活に慣れるまで、登下校を共にする家の近くに住んでいる1年生と一緒に過ごす学級から始めます。学習内容や活動に応じてグループを編成し、多くの子どもとふれ合う環境にします。教室等では複数の教職員で指導にあたります。4月中はお子様の様子を全教職員でしっかりみていただく期間にします。

4月第1～2週：わくわく1ねんせい

4月第3週：のびのび1ねんせい

①一人一人が安心感をもち、新しい人間関係を築いていくことをねらいとした学習

⇒「あいさつや自己紹介」「学校での過ごし方」「楽しい給食」「こんなときどうするの？」など

②生活科を中心とした学習

⇒「リズムで遊ぼう」「ねんど遊ぼう」「時計となかよし」「アサガオを育てよう」など

配布する週予定＜イメージ＞

1ねんAくみ				
しゅうよてい				
4月15日	4月16日	4月17日	4月18日	4月19日
月(げつ)	火(か)	水(すい)	木(もく)	金(きん)
あさ				
あさ	あさのかいげんどうかんさつ			
1	おんがく はるのうた こうか	ずこう くればすてかこう	ほけん しんたいそくてい	おんがく りずむであそぼう ねんどあそび
		5ふんやすみ		
2	せいかつ やすみかんの やくそく	せいかつ がっこうたんけん いらんせんせい	たいいく じゅうぎにならば ゆうぐであそぼう	せいかつ うんどうじょう たんけん
		20ふんやすみ		
3	どうとく こんなとき どうする?	こくご じぶんのなまえ	どうとく がっきゆうかい みんなであそぶ	こくご こんなとき どうする?
	11時40分ふけこう	11時40分ふけこう	11時40分ふけこう	5ふんやすみ
4			せいかつ きょうしつ じかに 12時ふけこう	せいかつ みんなのうた いっせいでん 12時ふけこう
5				

今までも1年生は、運動会や音楽会、校外学習などの行事、体育や音楽の時間には、学習内容等に応じたグループを編成して学習しています。

令和6年度(2024年度)は、入学式から4月26日(金)までは、町別の学級編成にします。この期間は、1年の担任2名は、二学級とも指導します(交換授業です)。4月30日(火)に学級と担任を確定します。学級と担任は確定しますが、学習内容や行事によって学級の枠を超えたグループ編成をして過ごします。

(例)水泳学習、運動会、音楽会、生活科の学校探検、校外学習など

2～6年生の円滑な進級へのアプローチについて

4月は、新しい学級、新しい担任・専科担任、新しいクラスメイトと過ごすこととなります。子どもたちにとっては、環境が変化する時期です。そこで、児童が自らの学習状況やキャリア形成を見通したりふり返ったりして、自己評価を行う「キャリア教育」を重視した学習を展開します。放課後の時間を活用して、子どもからの相談を受けたり、家庭学習の支援をしたりして、子どもたちとふれあう時間にあてます。